

厚生労働大臣が基準を定めて指定する医療機器(平成 17 年厚生労働省告示第 112 号)別表の 34
付带的な機能リスト(熱流補償式体温計)

No.	機能名称	機能の定義	備考[承認又は許可番号]
1	告知機能	検温を行う上での各種情報や熱流補償式体温計の状態をユーザーに告知する機能であり、例えば設定範囲外体温告知、差温告知、経過時間超過告知、温度上昇・下降状況告知、プローブ未接続告知、手動・自動操作告知がある。	21300BZZ00452
2	告知設定機能	告知が機能する条件を設定する機能であり、例えば告知入り切り設定、告知時刻設定、発光の有無、ブザーの有無と音量がある。	21300BZZ00452
3	複数箇所測定	同時に複数(2ch 以上)の箇所の体温を測定する機能であり、例えばマルチチャンネル、差温表示がある。	21300BZZ00452
4	副表示機能	熱流補償式体温計として測定精度を担保する検温値(主表示)以外を表示する機能であり、例えば室温、体温のグラフ/トレンド/リスト、カレンダー、測定/装着部位がある。	21300BZZ00452
5	表示桁自動調整機能	温度変化率や検温精度に応じて、表示桁数を自動調整する機能であり、例えば自動小数点以下の表示桁数変更がある。	21300BZZ00452
6	トレンド	ある期間の体温の変動をグラフや数値リストで表示/記録する機能であり、例えばグラフ/リストのトレンド表示/記録がある。	21300BZZ00452
7	ラベル	複数箇所を同時に測定する場合に測定/装着部位の名称を体温値と共に表示する機能であり、例えばラベリングがある。	21300BZZ00452
8	プローブ状態検出	プローブ接続、非接続検出などのプローブの接続状態、およびプローブのタイプの検出をする機能であり、例えばプローブ種類検出、プローブ接続・外れ検出、プローブ断線短絡状態検出(複数故障状態表示)がある。	21300BZZ00452
9	外部出力機能	他の装置にデータを出力する機能であり、例えば有線/無線方式で、体温値をパソコン等へ転送する体温データ転送がある。	21300BZZ00452